

もっと、あなたに響くこと。



News Release



2017年10月25日
株式会社ジュピターテレコム
日本映画放送株式会社

今週末、世界選抜と戦うラグビー日本代表の 田中史朗選手、堀江翔太選手がエキストラ出演 —両選手ともにドラマ・時代劇、初挑戦！—

J:COM × 時代劇専門チャンネル 池波正太郎 時代劇スペシャル『雨の首ふり坂』



©2017 時代劇専門チャンネル/J:COM/松竹

株式会社ジュピターテレコム(J:COM、本社：東京都千代田区、代表取締役社長：井村 公彦)と「時代劇専門チャンネル」を運営する日本映画放送株式会社(本社：東京都千代田区、代表取締役社長：杉田 成道)が共同制作し、2018年1月に放送を予定している池波正太郎時代劇スペシャル『雨の首ふり坂』に、今週末、レベルファイブスタジアム(福岡)で世界選抜と対戦するラグビー日本代表で、「パナソニック ウイルドナイツ」所属の田中史朗選手、堀江翔太選手がエキストラとして出演していることを発表いたします。

J:COMと「時代劇専門チャンネル」による時代劇の共同制作として2作目となる池波正太郎時代劇スペシャル『雨の首ふり坂』は、池波正太郎が小説から戯曲に昇華させた原作を、中村梅雀、大杉漣、泉谷しげるほか豪華キャストでダンディズム漂う“アウトロー時代劇”として初映像化した注目作。殺しを請け負い、諸国を渡り歩いてきた渡世人(=アウトロー)たちの巡る因果を描いた物語です。田中史朗選手、堀江翔太選手は、餃鈍屋(うどん屋)の客役として出演し、店内で向かい合ってうどんを食べ、酒を飲むというシーンで見事な演技を披露しています。

両選手のドラマ初出演となる池波正太郎時代劇スペシャル『雨の首ふり坂』は、2018年1月、ドラマや音楽など選りすぐりの番組をお届けする「J:COM プレミアチャンネル」(299ch)*で放送、放送日の深夜0時より、J:COMの動画配信サービス「J:COM オンデマンド」(4K、HD)で配信開始します。
この機会にぜひご覧ください。

*「J:COM TV スタンダードプラス」と「J:COM TV スタンダード」ご加入者さまが無料でご覧いただけるチャンネルです。

*「時代劇専門チャンネル」での放送については、詳細が決まり次第、順次発表いたします。

<撮影リポート>

田中選手、堀江選手にとって、映画・ドラマ、そして時代劇への出演は初めての経験。撮影が行われた松竹撮影所(京都)に足を踏み入れるのも、もちろん初めてとあって、待ち時間には撮影所内を見学し、セットを見ながら「当時、トイレはどうしてたんですか?」「実際も部屋はこれぐらいの広さだったんですか?」とスタッフに熱心に質問する姿がとても印象的だった。

到着後、まず「かつら合わせ」と「衣装合わせ」からスタート。いずれの支度もスムーズに進んでいく田中選手に比べ、堀江選手の独特的なヘアスタイルと身体の大きさに、スタッフの皆さんも悪戦苦闘。しかし、そこは京都・松竹撮影所が誇る伝統技術を受け継ぐプロ集団。「かつら合わせ」では、堀江選手のボリュームあるヘアスタイルを生かして、見事に仕上げる職人の技に両選手とも感動しつつ、田中選手は「なんか俺のと全然違くないですか(笑)?なんかボリュームかっこええ!」とうらやんで笑いを誘う場面も。そんな田中選手は、力仕事をする労働者風の客という設定の雰囲気を出すため、刷毛で身体を黒く塗られ、くすぐったさに身体をよじらせていました。両選手とも「時代劇への出演」と聞いて、着物を着た町人か侍の役だと思い込んでいたらしく、半裸に近い衣装を着せられ「なんか印象とちやうな…」とつぶやいていたが、河毛俊作監督の「普通の役にしようかと思ったんだけど、ガタイを見せた方が面白いかなと思って!」という言葉に妙に納得していた。

準備も終わり、いざ、撮影現場へ。スタッフから「ラグビー日本代表の田中史朗選手と堀江翔太選手です!」と紹介されると、撮影現場からは大きな拍手が。最初は笑顔だった両選手も、初めての時代劇撮影現場で、ぴんと張りつめた空気の中、その道のプロたちが真剣に挑む姿に感動すると同時に緊張…しているかと思いきや、そこは大舞台で世界と戦ってきた二人。カメラテスト、リハーサルと順調にテイクを重ね、本番も一発OK。餃子屋(うどん屋)で食事をしている2人組という設定のシーンで、黙々とうどんを食べ続ける田中選手に対し、最近うどんを控えているという堀江選手は酒を飲み干しつまみを食べる演技に専念。「カット!」と声がかかった後も食べ続ける二人をモニター越しに見た河毛監督から「ずっと食ってるな、気に入ったのかな(笑)」と一言。学生時代にラグビー部だった河毛監督と両選手は、撮影の合間もラグビー談議で意気投合。トップリーグはもちろん、スーパーラグビー、強豪国代表に関する話題にまで及び、河毛監督の質問に真摯に答える両選手の様子は、ラグビーと向き合う姿勢とも熱く重なった。



<コメント>

◆田中史朗選手

僕が出演することで、少しでもラグビーの普及につながるなら…と出演を決めました。もちろんデビュー作です(笑)デビュー作での格好っていうのは、パンチあって嬉しいです(笑)

はじめは緊張しましたが、始まれば思ったより大丈夫でした。すごく活気あふれる現場で、1回1回止まって、スタッフの皆さんの迅速な動きでまた次の違うシチュエーションに展開していく様子には、感動しました。プロの役者さんと共に演できて、嬉しかったです、本当に!あまりそういう機会はないので。

僕たちは僕たちなりに頑張りましたが、撮影スタッフの皆さんには皆さんのしんどさがある中、取組んでらっしゃる姿を見て、自分の道をしっかり生きて行こうとあらためて思いました。

◆堀江翔太選手

最初に話をもらったとき、即答で「嫌です」と言いました(笑)俺に演技なんてできる訳ないでしょ!と。でも周りから、いい経験になるからやつた方がいいと言われ、挑戦してみる決意をしました。デビュー作?うーん、そうだと思います(笑)

「かつら」は、僕が一番時間かかりましたよね(笑)?パツとかぶって終わるじゃない、色んな工程を踏んで、仕上げてくださった。撮影スタッフの皆さんのがだわりがとにかくすごい。現場にはたくさんのスタッフさんがいらっしゃいましたが、役割がきちんとあって、プロが作り上げているんだと身をもって感じましたし、90分の作品にこれだけの手間暇がかかっていて、こんなに苦労して作られていることを多くの方に知ってもらいたいと思いました。そして、たくさんの方に見て頂きたいと思っているので、皆さん、ぜひご覧ください!

◆河毛俊作監督



僕自身、中学時代はラグビー部で、社会人になってからも30代まで仲間と「草ラグビー」をやっていたので、二人のことは彼らが大学時代から応援していました。田中選手は小柄な方だけれど、実際に傍で見ると、二人とも立派な体格。普通に町人のかつらをつけて、小奇麗な着物を着せても面白くないと思って、肉体美が引き立つワイルドな感じにしてみました。特に堀江選手は独特の髪形をしているので(笑)、地の髪形を生かしました。二人の雰囲気は時代劇にすごくマッチしていて、ビジュアル的にもインパクトがあると思います。

(日本代表として出場した2015年の)ワールドカップで南アフリカを倒したことをはじめ、日本ラグビーを支えてきた二人で、僕も最大限のリスペクトをしています。実際に会ってみて、大舞台に立つ人は、やはり絶対に埋没しない何かをもっていると実感しました。世界選抜戦をはじめ、今後強豪とどう戦っていくのか、僕も楽しみに応援します！

<作品情報:『雨の首ふり坂』>



©2017 時代劇専門チャンネル/J:COM/松竹

◆原作

池波正太郎(戯曲「雨の首ふり坂」／「雨の杖つき坂」新潮文庫『上意討ち』所収)

◆出演者

中村梅雀 泉谷しげる 大杉漣 ほか

◆スタッフ

監督:河毛俊作(フジテレビエグゼクティブディレクター)

(ドラマ『抱きしめたい!』／『沙粒妙子-最後の事件-』／『救命病棟 24時』／『木枯し紋次郎(2009)』ほか)

脚本:大森寿美男 (NHK 大河ドラマ『風林火山』、『64(ロクヨン)』、『精霊の守り人』ほか)

◆制作

時代劇専門チャンネル J:COM 松竹株式会社

◆あらすじ

一人の老いた渡世人・源七(中村梅雀)は、奇妙な運命の糸に手縲られるように、信州小諸の首ふり坂へ向かっていた。殺しを請け負い、諸国を渡り歩いてきた源七。長い旅路の果て、自身の因縁に決着をつけるため、大きな決断を下すのだった。

<視聴方法>

◆放送 / 「J:COM プレミアチャンネル」 (HD)

放送日時	2018年1月 ※放送日時などの詳細は、決まり次第、順次発表いたします。
放送チャンネル	「J:COM プレミアチャンネル」 (299ch) ドラマや音楽など選りすぐりの番組をお届けするチャンネルです。 「J:COM TV スタンダードプラス」と「J:COM TV スタンダード」のご加入者さまが無料でご視聴いただけます。 ※放送作品によって、視聴方法、ご視聴いただける方が異なる場合がございます。
番組特設ページ	https://www2.myjcom.jp/special/tv/drama/amefuri/

◆VOD / 「J:COM オンデマンド」(4K、HD)

配信開始日時	<p>2018年1月 ※放送日の同日深夜0時から配信(予定)</p> <p>4K版 …「4K Smart J:COM Box<録画機能付き>」*ご加入者さまが無料でご視聴いただけます。</p> <p>HD版 …「J:COM TV スタンダードプラス」、「J:COM TV スタンダード」、「J:COM TV コンパクト」(コンパクトは新規お申し込み終了)ご加入者さまが無料でご視聴いただけます。</p> <p>*「4K Smart J:COM Box<録画機能付き>」は、「J:COM TV スタンダードプラス」、「J:COM TV スタンダード」、「スマートお得プラン」、「スマートお得セレクト」の月額料金に追加料金1,300円(税抜)でご利用いただけます。契約によって料金が異なる場合がありますので、詳しくはJ:COMのWebサイトをご確認ください。</p>
--------	--

ジュピターテレコムについて <https://www.jcom.co.jp/>

株式会社ジュピターテレコム(本社:東京都千代田区)は、1995年に設立された国内最大手のケーブルテレビ事業・番組供給事業統括運営会社です。ケーブルテレビ事業は、札幌、仙台、関東、関西、九州・山口エリアの28社75局を通じて約534万世帯のお客さまにケーブルテレビ、高速インターネット接続、電話、モバイル、電力等のサービスを提供しています。ホームパス世帯(敷設工事が済み、いつでも加入いただける世帯)は約2,129万世帯です。番組供給事業においては、17の専門チャンネルに出資及び運営を行い、ケーブルテレビ、衛星放送、IPマルチキャスト放送等への番組供給を中心としたコンテンツ事業を統括しています。

※上記世帯数は2017年9月末現在の数字です。

時代劇専門チャンネルについて <https://www.jidaigeki.com/>

時代劇専門チャンネルは、日本映画放送株式会社(本社:東京都千代田区)が運営する、24時間365日時代劇だけを放送するチャンネルです。視聴方法はJ:COM(ch.502)／スカパー！／ひかりTV／ケーブルTV 視聴可能世帯数 約805万世帯
※上記世帯数は2017年9月末現在の数字です。

ニュースリリースに関するお問い合わせ先

株式会社ジュピターテレコム 広報部 難波 TEL: 03-6365-8204

日本映画放送株式会社 広報宣伝部 三品 TEL: 03-3580-3725